

令和4年度 地方(県内)審査会実施要項

令和 4年 3月 1日
三重県弓道連盟
審査部

審査日程

- 1、 審査期日、会場、申し込み締め切り日等は別紙「地方(県内)審査日程表」のとおり。

受審資格

- 1、 連盟会員であり、令和4年度連盟会費納入者であること。
中学・高校弓道部員の弐段以下は対象外。
- 2、 弐段受審者からは、現段位認許後満5ヶ月以上経過していること。
- 3、 現在、二級・三級の既得者は、無指定で受審のこと。(初段受審の申請はできない)
- 4、 現在、一級の既得者は、初段で受審のこと。(無指定受審の申請はできない)
- 5、 各審査について、審査日程表の受審資格欄を参照のこと。
- 6、 中学・高校弓道部員の弐段以下はビデオ審査に関する要領(ガイドライン)に基づき行う。
ビデオ審査受審にあたっては、別紙「令和4年度審査会(ビデオ審査)実施要項」に沿って受審のこと。

審査方法

- 1、 行射審査は審査規定別表2「審査における行射の要領(5人立ちの場合:弓道衣着用、和服着用共通)」に基づき行う。
〈〈審査規定は全日本弓道連盟ホームページから入手すること〉〉
- 2、 無指定から四段まで弓道衣着用で行う。
学科は筆記試験を行う。→ 自筆レポートを審査当日受付に提出。

審査料及び登録料・協力金

(別紙参照)

学科試験問題

- 1、 全日本弓道連盟による「令和4年度版 地方審査会・連合審査会 学科審査問題」に基づき出題する。
- 2、 学科審査課題は、支部・団体申請者へ事前に連絡するので、受審者に周知のこと。

申込先及び申込方法

- 1、 審査申込書は支部・団体毎に取りまとめて、「(添書)県内審査申込について」を作成し添え、以下宛へ郵送(速達)等で申し込む。又、添書は必ずメールでも期日までに送信すること。
- 2、 〒513-0817 鈴鹿市桜島町1-5-2 三重県弓道連盟審査事務局 山田勝彦 宛
TEL:059-382-0531
- 3、 審査料の払込は、ゆうちょダイレクト(郵便振替払込取扱票等も可)を利用のこと。
※払込取扱票にはご依頼人の欄に支部(団体)・学校名を記入のこと。
「払込金受領証」は審査終了まで保管すること。
- 4、 郵便振替払込取扱票使用にあたっては、最寄の郵便局窓口で郵便振替払込取扱票を受け取り、下記の口座に送金のこと。

| | | | |
|------|---------------|------|--------------|
| 口座番号 | 00880-4-90638 | 加入者名 | 三重県弓道連盟審査事務局 |
|------|---------------|------|--------------|
- 5、 * 申し込み締め切り後の受審辞退は返金しない。
(但し、災害等の不可抗力が理由で受審できない場合は返金する)

申込書記載について

- 1、 審査申込書は旧様式のものを使用しないこと。(別紙「級位・五段以下用審査申込書」を使用)
※記入要領に従い、該当しない箇所をのぞき、すべて正しく記入のこと。
*また、コピーを重ね縮小・拡大したものは使用しないこと。
- 2、 会員IDを正しく記入のこと。(事前に会員登録を済ませID番号を取得のこと。)
また、会費未納入等で休会になっている方は、必ず登録を復帰すること。
- 3、 現在の級・段位の取得年月日・受審場所を正しく記入のこと。
- 4、 鉛筆で記入した等の申込書は受理しない。
- 5、 審査申込書の下の特外(注)をよく読み記入すること。
*弓歴欄及び昇級昇段歴に記載漏れのない様にする。 (他県からの所属変更の年月など)
- 6、 立射で受審する際には、審査申込書にその旨を朱筆で記入し、別添「立射による受審申請書」を添付して申込むこと。医師の診断書は無くてもよい。

(その他)

- 1、 審査申込書及び「(添書)県内審査申し込みについて」の用紙は、支部(団体)・学校等でコピー等して使用のこと。
- 2、 「(添書)県内審査申込について」は改訂版を使用し、必ず審査申込書の右上に申込種別毎に連番をつけた上、添書にはその番号と対応した受審者名とID番号を記入のこと。
添書は、Excelのファイルで作成し、メールで送信願う。(添付ファイルにして)
種別内の受審者記入順はできるだけ会員名簿順に記入のこと。
記入欄が不足の場合は隣の欄を利用し、わかるように種別と連番を書き、記入願う。
* 審査事務の効率化の為に協力をお願いする。
- 3、 支部(団体)長・顧問は内容をよく確認の上、**支部名、及び署名・捺印**し提出のこと。
- 4、 受審者の氏名の表記は、全弓連で使用できる範囲の文字による表記になるので、審査における文書はすべてこの範囲での表記となる。
認許証の名前表記を、戸籍に表記された文字の使用を希望し、自分で対応する場合(自書、自分で筆耕を依頼、学校の場合は校内で記入等)については、氏名欄が未記入の認許証の発行が可能なので、審査申込書の左下空欄にその旨朱筆で記入すること。

審査当日の注意事項 《新型コロナウイルス感染拡大防止対応》

令和2年9月7日付「新型コロナウイルス感染防止対策に関する地方審査会事業運営ガイドライン」に準拠して実施する。状況に応じて、中止・延期もありうることをご了承願う。

- 1、 三重県弓道連盟から配布の「弓道事業再開に向けて(お願い)」記載事項を確実に実施し、審査当日、別紙「問診票」を受付に必ず提出すること。
体調不良の場合は、受審を自粛し、連絡すること。
- 2、 学科審査は、課題を審査2週間前迄に通知するので、自筆レポートとして当日受付に提出すること(一般審査)。レポート作成にあたっては、教本を熟読すること。
(レポート様式(A4)は所定のものを使用し、1枚に2問解答すること)
- 3、 自宅にて弓道衣)に着替えを済ませてくること。
- 4、 三重武道館の観覧席は、控室として「受審者の時間内の荷物置き」以外の使用を禁止とする。
- 5、 受付は個々の審査開始1時間前に済ますこと(開会式は割愛し、立順は事前に通知する)。
- 6、 受審者は個々の立30分前に控えに入ること。(当日立順が早まることもある為注意すること)
- 7、 審査に遅刻したり、呼び出しに応じない場合は、棄権したものとみなす。
- 8、 審査申込書を提出後、何らかの理由で立射で受審する場合は、当日受付にて、「立射による受審申請書」を提出し、審査委員長の承認を受けること。
- 9、 行射終了後は、速やかに弓具を片付け、弓道場から退館すること。
- 10、 結果発表は後日支部に登録料振込締め切り日(通常審査1週間後)と共に連絡するので、必ず締め切り日までに支部で纏めて口座に振込むこと。
- 11、 暴風雨、暴風雪等により審査会場が閉館された場合は中止とする。(6:30に決定)

以上

令和4年度 地方(県内)審査会日程表

令和4年 3月 1日

| 審査会名 | 要 項 | |
|------------------|-------|---|
| 第1回審査(三重武) | 年月日 | 令和4年 4月17日(日)9:00 |
| | 会場 | 三重武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和3年11月14日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和4年 3月18日(金) |
| 高校生特別審査 (三重武) | 年月日 | 令和4年 6月 4日(土)9:00 |
| | 会場 | 三重武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定・初段 |
| | 受審資格 | 弓道部に所属し、日ごろの練習に励み、段位取得に取り組んできた者で、顧問から推薦のある3年の高校生を対象とする。 |
| | 締め切り日 | 令和4年 5月 6日(金) |
| 第2回審査(松阪武) | 年月日 | 令和4年 6月19日(日)9:00 |
| | 会場 | 松阪市武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和4年 1月16日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和4年 5月20日(金) |
| 第3回審査(三重武) | 年月日 | 令和4年 8月28日(日)9:00 |
| | 会場 | 三重武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和4年 3月27日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和4年 7月29日(金) |
| 第4回審査(四日市) | 年月日 | 令和4年10月9日(日)9:00 |
| | 会場 | 四日市市総合体育館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和4年 5月 8日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和4年 9月 9日(金) |
| 第5回審査(三重武) | 年月日 | 令和4年12月11日(日)9:00 |
| | 会場 | 三重武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和4年 7月10日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和4年11月11日(金) |
| 第6回審査(三重武) | 年月日 | 令和5年 2月26日(日)9:00 |
| | 会場 | 三重武道館弓道場 |
| | 審査種別 | 無指定から四段まで |
| | 受審資格 | 令和4年 9月25日以前に現在の段位が認許された者 |
| | 締め切り日 | 令和5年 1月27日(金) |

* : 中学・高校弓道部員の三段迄はビデオ審査受審のこと(参照:ビデオ審査実施要項)

以上

添書

Excel版を三弓連HPから入手ください。

令和 年 月 日

三重県弓道連盟 殿

支部(団体)又は学校名()

会長又は顧問名()

県内審査申し込みについて

標記の件、「審査申込書」を添えて下記のとおり申し込みます。
なお、審査料の送金については下記のとおりですのでご確認願います。

記

郵便振替 令和 年 月 日 送金し(ます。 ました。)

| | | | |
|------|---------------|------|--------------|
| 口座番号 | 00880-4-90638 | 加入者名 | 三重県弓道連盟審査事務局 |
|------|---------------|------|--------------|

| | 受審者数 | 審査料(円) | 合計 | 備考 |
|-----|------|--------|-----|----|
| 無指定 | 名 | 1,030 | 0 円 | |
| 初 段 | 名 | 2,050 | 0 円 | |
| 弐 段 | 名 | 3,100 | 0 円 | |
| 参 段 | 名 | 4,100 | 0 円 | |
| 四 段 | 名 | 5,100 | 0 円 | |
| 合 計 | 0 名 | | 0 | |

| 申込 番号 | 無指定 | | 申込 番号 | 初 段 | | 申込 番号 | 弐 段 | |
|----------|------|----|----------|------|----|----------|------|----|
| | ID番号 | 氏名 | | ID番号 | 氏名 | | ID番号 | 氏名 |
| 1 | | | 1 | | | 1 | | |
| 2 | | | 2 | | | 2 | | |
| 3 | | | 3 | | | 3 | | |
| 4 | | | 4 | | | 4 | | |
| 5 | | | 5 | | | 5 | | |
| 6 | | | 6 | | | 6 | | |
| 7 | | | 7 | | | 7 | | |
| 8 | | | 8 | | | 8 | | |
| 9 | | | 9 | | | 9 | | |
| 10 | | | 10 | | | 申込 番号 | 参 段 | |
| 11 | | | 11 | | | | ID番号 | 氏名 |
| 12 | | | 12 | | | 1 | | |
| 13 | | | 13 | | | 2 | | |
| 14 | | | 14 | | | 3 | | |
| 15 | | | 15 | | | 4 | | |
| 16 | | | 16 | | | 5 | | |
| 17 | | | 17 | | | 6 | | |
| 18 | | | 18 | | | 申込 番号 | 四 段 | |
| 19 | | | 19 | | | | ID番号 | 氏名 |
| 20 | | | 20 | | | 1 | | |
| 21 | | | 21 | | | 2 | | |
| 22 | | | 22 | | | 3 | | |
| 23 | | | 23 | | | 4 | | |
| 24 | | | 24 | | | 5 | | |

* 記入欄が不足の場合は隣の欄を利用し、わかるように種別と連番を書き、記入願う。

(中・高校審査申請連絡責任者休日連絡先:)

別表

審査料・登録料・協力金

全日本弓道連盟・三重県弓道連盟

H26. 4. 1

(単位：円)

| 段位・称号 | 審査料 | 登録料・協力金 | | |
|--------|--------|---------|--------|---------|
| | | 全弓連登録料 | 三弓連協力金 | 計 |
| 無指定・級位 | 1,030 | 1,030 | -30 | 1,000 |
| 無指定・初段 | 1,030 | 3,100 | 2,000 | 5,100 |
| 初段 | 2,050 | 3,100 | 1,000 | 4,100 |
| 二段 | 3,100 | 4,100 | 1,500 | 5,600 |
| 三段 | 4,100 | 5,100 | 2,000 | 7,100 |
| 四段 | 5,100 | 6,200 | 3,000 | 9,200 |
| 五段 | 6,200 | 10,300 | 5,000 | 15,300 |
| 六段 | 7,200 | 30,900 | 15,000 | 45,900 |
| 七段 | 8,200 | 51,000 | 30,000 | 81,000 |
| 八段 | 10,300 | 72,000 | 60,000 | 132,000 |
| 錬士 | 6,200 | 41,000 | 30,000 | 71,000 |
| 教士 | 9,300 | 62,000 | 60,000 | 122,000 |

1. 審査料は、審査申込書に添えて納入のこと。
2. 無指定受審者の登録料で、十円単位の端数は三弓連負担とする。(級位)
また、初段合格者は審査料差額相当分(1,000円)を三弓連協力金とあわせ納入すること。
3. ~~県内審査及び三弓連主管の東海連合審査の登録料及び三弓連協力金は、審査当日納入すること。~~
県内審査の登録料及び三弓連協力金は期日までに以下に振込むこと
ゆうちょ銀行 00880-4-90638 三重県弓道連盟審査事務局
4. 他地連で行われる審査の登録料は、審査当日に開催地連で納入し、三弓連協力金は別途振込にて納入すること。
5. 六段以上と称号の全弓連登録料及び三弓連協力金は、振込にて納入のこと。
6. 振込は、速やかに納入のこと。
他地連実施の振込先は、ゆうちょ銀行 00890-3-98088 三重県弓道連盟
通信欄に送金明細を必ず記入のこと。

審査申込書記入要領(県内審査用)

(補足-12)
受審段位別申込

審査申込書 (級位・五段以下用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 令和 年 月 日

| | | |
|-------------------------------|-----------------------------|---|
| ふりがな 氏名 | (姓) (名) (補足-11) 男 女 生年月日 | 大正 昭和 平成 年 月 日生 審査当日：満 才 |
| 住所 | 〒 都道府県 自宅電話/携帯電話 () | |
| 受審する 審査種別 (補足-1) | 無指定 現在の級位 級 段 | 昭和 平成 年 月 日 認許 受審審査名称を記入。 (補足-2) 於：() 審査 |
| | 現在の級位 級 段 | 平成 令和 年 月 日 認許 支部登録はA、学校の弓道部所属はBを選択。(補足-3) 於：() 審査 |
| 区分 (何れかに○印) | A 一般 B 大学生・生徒(小・中・高) | 学校名： () (年) |
| 弓歴 | | |
| 元号 年 月 | 内容 (補足-4) | 講習会受講歴 |
| 元号 年 月 | 内容 (補足-5) | 元号 年 月 内容 (補足-6) |
| 元号 年 月 | 内容 | 元号 年 月 内容 |
| 現在 () 師範に 師事している。 | | 地連・支部・団体・学校等の役員歴 |
| 昇級・昇段歴 (年月を記入) 必ず記入 | | 元号 年 月 内容 |
| 級 年 月 | 初段 年 月 | |
| 級 年 月 | 弐段 年 月 | |
| 級 年 月 | 参段 年 月 | |
| 指導者等の資格 (他競技の資格含) | | |
| 休会の期間：事由 () の為 年 月から 年 月まで休会 | | |
| 保護者承認 高校生以下は必須 | (補足-11) | 緊急連絡先 () |
| 支部長承認 学校責任者承認 | 支部長又は学校弓道部顧問の署名捺印(補足-7) | (補足-11) |
| 上記の者の受審を認めます。 | | |
| 県内審査では記入不要 | | 地連名 会長名 |

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
・自筆原本を提出すること。
・楷書で記載すること。

| | |
|------------------|-----------------------------|
| 審査種別 | 上記の受審する審査種別を記入 |
| 審査名称 | (補足-8) |
| 審査施行日 | 令和 年 月 日 |
| 会場名 | |
| 受審者連絡欄 (立射など) | 赤字で記入のこと。立射は申請書を添付のこと(補足-9) |
| 氏名 | |
| 会員ID | |

| | | |
|-----|-----|----------|
| 受付1 | 受付2 | 受付3(全弓連) |
| | | |

間違いのない様確認して記入のこと
(補足-10)

立番 【 】

(注)補足は次ページ参照

記入要領補足

| | |
|-------|--|
| 補足-1 | 初めて審査を受ける人(段級のない人)、及び弐級以下の級位の人、無指定を選択すること。 壹級を持っている人は、初段を受審すること。 |
| 補足-2 | 第1回(松阪)のように、その年の何回目かと審査場所を記入する(年度は認許年月日でわかるので記入不要)県外の審査で認許された場合は、その実施場所・審査名を記入する。 |
| 補足-3 | 各支部での登録者は A 一般 を選択するが、高校生以下の場合には、Aを○で囲んだ上B欄に現在通っている学校名と学年を記入する。 年度の変わり目等で、審査日の学年が不明確な場合は、審査日に見込まれる学年を記入する。 入学予定で、学校が決まっていない場合は、「高校入学予定」等の記入をする。 |
| 補足-4 | 弓道を始めた時期(年月)を必ず記入する。 弓道を始めたときの教室名、場所名等を記入、学校の弓道部へ入部して始めた場合は、学校名等を記入する。 転居、卒業等で所属・練習場所等が変わった場合には、主な変更先等と変わった時期を記入する 現在()・・・は必要に応じて記入する。 |
| 補足-5 | 過去3年間に参加した講習会について主なものを記入する。「一貫指導」「みえのスポーツ強化」「ジュニア育成」のような期間が長く、回数が多い講習会は半数以上参加したものに限り記入する。対象となる参加した講習会とは、県連主催レベル以上だけではなく、支部・学校等の団体で、称号者の講師により実施された講習会も含むものとする(県内審査の申込みの場合)。 |
| 補足-6 | 三弓連主催以上の大会(全国大会、東海連合の大会等)で賞状を頂いた者はその主なものを記入のこと。共催大会(各地区主催の大会等)は対象外。※例えば伊勢・四日市・亀山・伊賀・椿大社奉納・名張・津・青年大会など。 |
| 補足-7 | 太枠外のため、記入を忘れやすいので注意。支部または学校名、役職、氏名を必ず記入すること |
| 補足-8 | 県内審査なので、第1回(松阪)のように、本年度の何回目かと実施場所を記入する。 |
| 補足-9 | 受審に関して通常と異なる要求事項がある場合は、ここに朱筆で記入すること。記入しきれない場合は、枠外空欄にわかる様に記入すること。特に、立射が必要な場合は、朱筆で立射と記入し、「立射による受審申請書」を添付すること。(医師による診断書は必要としない) |
| 補足-10 | 記入漏れ、記入間違いが多いので、必ず確認の上記入のこと。 |
| 補足-11 | 印鑑の押し忘れが多いので、必要な箇所は必ず押印をすること。 |
| 補足-12 | 各支部団体で、申込書添書きの記載に対応する、受審種別(段位)ごとの一連番号を右上に記入する。 (記入例) (1)、(2) の一連番号でよい |

注意 以上の要領に従い記入の上、記入漏れ・記入間違いのない事を確認してから提出すること。